

なんでもインフォ

2014.9

発 行　株式会社 昭和土木設計
岩手県矢巾町流通センター南４丁目１−23　　Tel 019-638-6834　Fax 019-638-6389

～ 大雨による災害から身を守るためにも知っておこう！～

はじめに

最近では、毎年のように大雨に見舞われ、各地で洪水や浸水、土石流などの災害が多く発生しています。そこで、今月号の「なんでもインフォ」は、被害を未然に防ぐためにも覚えておきたい「雨（大雨）」に関する予報用語や気象警報・注意報の意味、雨がもたらす災害の種類などについて取り上げたいと思います。

雨の強さと降り方

天気予報などで用いられる**「予報用語」**と**「雨の降り方」**の関係は下表の通りであり、人が受けるイメージや影響によって「雨の降り方（雨の強さ）」を感じることが出来ます。

雨の強さと降り方
（平成12年8月作成）、（平成14年1月一部改正）

1時間雨量（mm）	予報用語	人の受けるイメージ	人への影響	屋内（木造住宅を想定）	屋外の様子	車に乗っていて	災害発生状況
10以上～20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	雨の音で話し声が良く聞き取れない	地面一面に水たまりができる		この程度の雨でも長く続く時は注意が必要
20以上～30未満	強い雨	どしゃ降り	傘をさしていてもぬれる	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく		ワイパーを速くしても見づらい	側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖崩れが始まる
30以上～50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る			道路が川のようになる	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる（ハイドロプレーニング現象）	山崩れ・崖崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要都市では下水管から雨水があふれる
50以上～80未満	非常に激しい雨	滝のように降る（ゴーゴーと降り続く）	傘は全く役に立たなくなる		水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	車の運転は危険	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合があるマンホールから水が噴出する土石流が起こりやすい多くの災害が発生する
80以上～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感ずる					雨による大規模な災害の発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要

出典：気象庁ホームページより

気象警報・注意報の種類

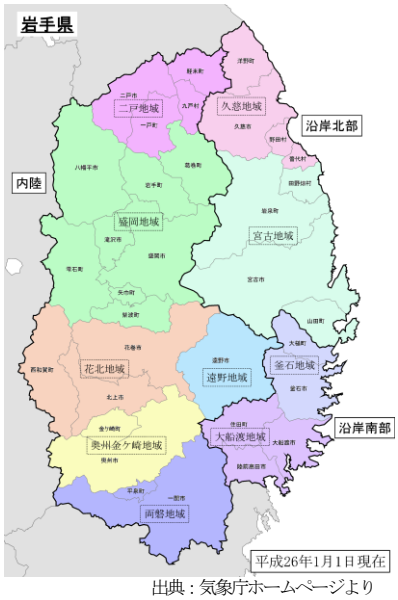
雨に関係する気象警報・注意報には下表のようなものがあります。気象要素（雨量など）が定められた基準を超え災害がおこるおそれのある時に、その**危険度に応じ警戒や注意を呼びかける予報**です。

警報・注意報の種類	警報・注意報の内容
大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量や強度となる大雨が予想され、警報の発表基準をはるかに超える豪雨等により、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に特別警報を発表し最大限の警戒を呼び掛けます。大雨特別警報が発表された場合、浸水や土砂災害などの重大な災害が発生するおそれが著しく大きい状況が予想されます。雨がやんでも、重大な土砂災害などのおそれが著しく大きい場合は発表を継続します。
大雨警報	大雨による重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。対象となる重大な災害として、重大な浸水災害や重大な土砂災害などがあげられます。雨がやんでも、重大な土砂災害などのおそれが残っている場合は、発表を継続します。
洪水警報	大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。対象となる重大な災害として、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による重大な災害があげられます。
大雨注意報	大雨による災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。対象となる災害として、浸水災害や土砂災害などがあげられます。雨がやんでも、土砂災害などのおそれが残っている場合は、発表を継続します。
洪水注意報	大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。対象となる災害として、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊による災害があげられます。

参考：気象庁ホームページより

警報・注意報の**発表基準は**、県などの防災機関と調整して決めているため**地域ごとに異なり**、災害発生状況の変化や防災対策の進展を考慮して**適宜見直しが行われています。**

岩手県では、東北地方太平洋沖地震（2011年）に伴い、通常基準より引き下げた基準（暫定基準）を設けて運用しています。**岩手県の発表基準**は右表の通りです。



出典：気象庁ホームページより

■岩手県の雨量基準と警報・注意報発表基準

地域（市町村別）		雨量基準（mm/h以上） 大雨警報	大雨注意報
盛岡地域	盛岡市	平坦地：R1=50 平坦地以外：R1=60	平坦地：R1=30 平坦地以外：R1=40
	八幡平市	平坦地：R1=50 平坦地以外：R1=60	平坦地：R1=30 平坦地以外：R1=40
	滝沢市	R1=50	R1=30
	雫石町	平坦地：R1=50 平坦地以外：R1=60	平坦地：R1=30 平坦地以外：R1=40
	葛巻町	R1=50	R1=30
	岩手町	R1=50	R1=30
	紫波町	平坦地：R3=90 平坦地以外：R1=50	平坦地：R3=60 平坦地以外：R1=30
	矢巾町	R1=50	R1=30
二戸地域	二戸市	平坦地：R3=80 平坦地以外：R1=50	平坦地：R3=60 平坦地以外：R1=30
	軽米町	R1=50	R1=30
	九戸村	R3=70	R3=50
	一戸町	R3=90	R3=50
花北地域	花巻市	平坦地：R1=50 平坦地以外：R1=60	平坦地：R1=30 平坦地以外：R1=40
	北上市	平坦地：R1=50 平坦地以外：R1=60	平坦地：R1=30 平坦地以外：R1=40
	西和賀町	R1=60	R1=40
遠野地域	遠野市	平坦地：R1=50 平坦地以外：R1=60	平坦地：R1=30 平坦地以外：R1=40
奥州金ケ崎地域	奥州市	平坦地：R1=50 平坦地以外：R1=60	平坦地：R1=30 平坦地以外：R1=40
	金ケ崎町	R1=50	R1=30
両磐地域	一関市	平坦地：R3=70 平坦地以外：R1=70	平坦地：R3=45 平坦地以外：R1=45
	平泉町	平坦地：R1=50 平坦地以外：R1=60	平坦地：R1=30 平坦地以外：R1=40
久慈地域	久慈市	平坦地：R1=45 平坦地以外：R1=50	R1=30
	普代村	R1=50	R1=30
	野田村	R1=50	R1=30
	洋野町	R1=50	R1=30
宮古地域	宮古市	平坦地：R3=80 平坦地以外：R1=50	平坦地：R3=50 平坦地以外：R1=30
	山田町	R1=50	R1=30
	岩泉町	R3=90	R3=50
	田野畑村	R1=50	R1=30
釜石地域	釜石市	平坦地：R1=50 平坦地以外：R1=60	平坦地：R1=30 平坦地以外：R1=40
	大槌町	R1=50	R1=30
大船渡地域	大船渡市	R1=50	R1=30
	陸前高田市	平坦地：R3=60 平坦地以外：R1=50	平坦地：R3=40 平坦地以外：R1=30
	住田町	R1=50	R1=30

※1. R1=1時間雨量、R3=3時間雨量
※2. 詳細な内容については、気象庁ホームページにてご確認下さい

大雨がもたらす災害

大雨による災害には、以下のものがあります。

洪水害
大雨などを原因として、河川の流量が異常に増加することにより堤防の浸食や決壊、橋の流出等が起こる災害です。

浸水害
大雨等による地表水の増加に排水が追いつかず、水路や下水溝等があふれて氾濫したり、河川の増水等によって排水が阻まれ住宅や田畑が水につかる災害です。

土砂災害
山腹や川底の石や土砂が集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象を土石流といいます。また、山の斜面や自然の急傾斜の崖、人工的な造成による斜面が突然崩れ落ちることを崖崩れといいます。





出典：気象庁ホームページより

土砂災害の前ぶれと危険個所

特に土砂災害は、すさまじい破壊力をもつ土砂が、一瞬にして多くの人命や財産を奪ってしまう恐ろしい災害です。**大雨時には周辺の地形状況や環境の変化に気を付けましょう。**

土石流
■このような場所は危険！
●扇状地●谷川に大きな石が多い●裏山に急な谷川がある
■このような前ぶれに注意！
●山鳴り●大雨なのに川の水位が下がる●川が濁る

崖崩れ
■このような場所は危険！
●崖にひび割れが見られる●崖の表面を水が流れたり湧水がある
■このような前ぶれに注意！
●割れ目が見える●水が噴き出ている●木の根が切れる音がする

地すべり
■このような場所は危険！
●地面に亀裂や段差がある●樹木や電柱などが傾いている
■このような前ぶれに注意！
●沢や井戸の水が濁る●斜面から水が噴き出す●地面にひび割れ

おわりに

大雨による災害は、事前の備えをしっかり行っていれば人命や財産を守ることが出来ます。被害を未然に防ぐためにもテレビやラジオ、インターネットなどの雨量情報や警報・注意報に留意することが大切です。

- 以上 -

（※作成にあたり、気象庁や気象庁に資料提供された関係機関のWebページを参考にさせて頂きました。）

株式会社 昭和土木設計の紹介

弊社は、道路・河川・橋梁等の計画・設計、GIS、ITソリューション等の業務を行っております。
”なんでもインフォ“のバックナンバーについてはhttp://www.showacd.co.jp をご覧ください。

配布者

作成者：コンサルタント事業部